



「誰の仕事でもない仕事」は誰がするのか！？

「世の中には3つの仕事がある」

この言葉は、イエローハットというカー用品を販売する会社を大企業に育て上げた鍵山秀三郎さんの言葉です。3つの仕事とは、「私の仕事」「あなたの仕事」そして、「誰の仕事でもない仕事」を指しています。



【イエローハット創始者 鍵山秀三郎さん】

鍵山さんは次のように言っています。「私の仕事」と「あなたの仕事」の間には、無数の数えきれないほどの「誰の仕事でもない仕事」がある。この「誰の仕事でもない仕事」はいったい誰がやるのか。これに目を向けて「誰の仕事でもない仕事」をやっていないと、会社は絶対によくならないし、発展もしない。会社だけでなく、世の中もそうである。「誰の仕事でもない仕事」に目を向け、それをやる人が増えていくことで、みんなが住みやすい世の中になると。

「誰の仕事でもない仕事」とは、言い換えると絶対にやらなくてはならない仕事ではありません。しかし、それをやることで多くの方が助かる仕事だと思います。錦・美川地域にも、それぞれが「自分の仕事」をもちながら、「誰の仕事でもない仕事」を大切にされている方々がたくさんおられます。錦中学校も「誰の仕事でもない仕事」を大切にされている地域の方々に支えていただいています。具体的には、職場体験学習、ふるさと学習、料理教室、赤ちゃんふれあい体験、マラソンクリニック、グラウンドの清掃活動、よさこいの練習、社会科の授業参加など様々な活動を支援していただいています。本当にありがたいことです。

さて、それでは錦中生の学校生活に置き換え、考えてみましょう。錦中生にはそれぞれ生徒会の委員会活動、学級における係活動、部活動における役割分担などがあります。それらは、「私の仕事」であり、「あなたの仕事」です。責任をもって役割を果たすことが求められます。そこで、「私の仕事」「あなたの仕事」だけやっていけば、学校生活がうまくいくかという、そうではありません。学校生活においても、「私の仕事」と「あなたの仕事」の間には、たくさんの「誰の仕事でもない仕事」が存在します。誰かが絶対にやらなくてはならない仕事ではありませんが、それをすることでみんなが助かり、みんなが幸せになる仕事があるんです。錦中生がその気になれば、学級の中にも、学校の中にもみんなの役に立つ、みんなが幸せになる「誰の仕事でもない仕事」を見つけることができるはずですよ。

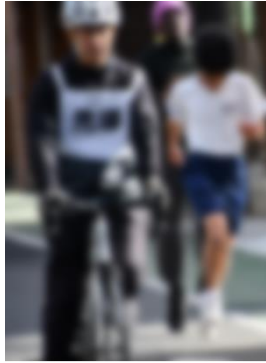
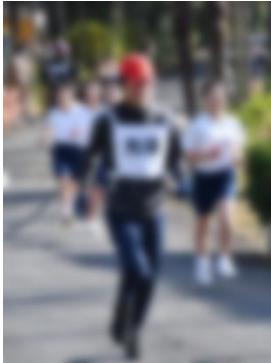
「誰の仕事でもない仕事は誰がするのか?」「私にできることであれば、私がします。」と言える錦中生であってほしいと願っています。そんな人がこれからの世の中に求められる「すてきな大人」です。やればできる!君たちならできる!

全力疾走 すてきな「錦町小中合同持久走大会」でした

12月2日(土)、朝の気温は低かったものの、絶好のマラソン日和に「錦町小中合同持久走大会」を開催することができました。最初に中学校女子、その後小学校低学年、中学年、高学年、最後に中学校男子の順に走りました。

誰一人手を抜くことなく自分のベストを尽くし、全力疾走しました。広瀬商店街、広瀬分校がコースになりましたが、保護者、地域のみなさまから「ガンバレ」「ファイト」「もう少し」と多くの声援をいただきました。子どもたちを勇気づけてくださり、本当にありがとうございました。

また、先導・最後尾の伴走、交通立哨等、運営面においてもご協力いただき、ありがとうございました。心温まるすてきな「錦町小中合同持久走大会」となりました。



【写真提供:内山正則さん】

錦町小中合同持久走大会 中学校の部 結果

【中学校女子の部3km】

第1位 Hさん 15分17秒
第2位 Kさん 15分30秒
第3位 Kさん 15分54秒

【中学校男子の部4km】

第1位 Kさん 16分01秒
第2位 Tさん 16分16秒
第3位 Yさん 16分18秒

願いを込めて 千羽鶴を折りました！

錦町小中合同持久走大会終了後、11月11日(土)の熟議で決定した「錦・美川地区が盛り上がることに願いを込めて千羽鶴を折る」イベントを行いました。小中学生に加えて高校生、保護者、地域の方々の総勢160名以上が錦清流小学校の体育館に集まり、千羽鶴を折った結果、45分間で819羽の折り鶴が完成しました。もう少し折り鶴の数を追加し、形を整えて、錦川鉄道さんに寄贈する予定です。完成しましたら、報告させていただきます。

最後に記念写真を撮りましたが、みなさんすてきな笑顔で写っていました。錦・美川地区の温かさを改めて感じることでできたすてきなイベントになりました。

錦川清流線の存続を心から願っています。

